

# 《絵本の読み聞かせ会 マニュアル》

## ○趣旨

お寺で読み聞かせを行うのは、若い世代や子供たちにお寺に親しんでもらうためである。過度に教化を前面に押し出してはならない。また読み聞かせとはこちらの思いや考えを押し付けるのではなく、聞き手に考え感じてもらうことにある。さらに寺庭婦人や寺族が行うことにより、檀信徒との意思疎通がはかれ、尚且つお寺に親しんでもらうことにより、次の教化の機会が生まれる。

## ○準備

1. 開催の1ヶ月前くらいには案内を出す。はじめての時は戸惑うので、できれば各種行事の折に宣伝しておくといよい。
2. 本は購入してもよいが、図書館等で人気のある作品をリサーチして借りてくるのも一手である。
3. 会場となる場所で子供はどのような行動をするかわからないので、予め危険なものや破損の恐れのあるものは移動しておく。
4. 子供をつれた親御さんはクルマを利用することが多いので、駐車場の有無や場所等の案内も必要。

## ○当日

1. 僧侶にとって僧衣は一般的なものと考えがちだが、子供にとっては特異に感じるかもしれない。最初のうちは平服でおこなうか、寺庭婦人や寺族が読み聞かせを行う。
2. お菓子や飲物を用意するときは、アレルギーには気を付けること。
3. 読み聞かせ終了後、次回の希望作等を聞いておくといよい。

## ○保護者用趣旨説明文

〇〇の候 〇〇寺檀信徒の皆様には日々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は〇〇寺の活動にご理解・ご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。

お寺とは古来より寺小屋等の教育の場であり、また檀信徒や地域の方々が集まり様々な活動をするコミュニティーセンターでありました。今現在は各種学校や公民館等の施設が存在するため、お寺の役割も変化しています。ただ、お寺とは法事をするだけの場所ではないということは昔から変わりません。お寺とは人々が集まる地域で一番身近な集会所だと考えています。

そこで皆様にできるだけお寺に親しんで頂くために、この度絵本の読み聞かせ会を開催致します。難しいお説教などは致しませんので、是非気軽にお越し下さいますようご案内申し上げます。

〇〇寺檀信徒の皆様へ

平成〇〇年〇〇月〇〇日  
〇〇寺

# 絵本の読み聞かせ会

みなさん、こんにちは！お日様がだんだん暖かくなってきました。黄色いタンポポの花がさいて、少しだけ春をかんじさせてくれましたよ。みなさんにとって待ち遠しい春休みももう少しですね。

さて、お寺では〇〇月〇〇日に  
絵本の読み聞かせ会を開きます。おとうさん、  
おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、  
おともだちをさそって  
ぜひぜひ来てくださいね！

- ・開催日時  
平成〇〇年〇〇月〇〇日  
〇〇時より
- ・場所 〇〇寺
- ・読む絵本  
〇〇〇〇さん作  
「〇〇〇〇」  
ジャータカ物語より  
「〇〇〇〇」



## 〇保護者の皆様へ

- ※特別ご用意して頂く者はございません。もちろん参加無料です。
- ※椅子のご用意もご致します。
- ※読み聞かせの後、ジュースとお菓子をご用意しております。アレルギー等のあるお子さまは予め仰って下さい。
- ※お車でお越しの際はお近くのコインパーキングをご利用下さい。